

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	教育総合センター
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 教職員等の意識と指導力の向上
NO	2111
事業名	教職員研修の充実
事業内容	学校教育において、男女共生教育を推進するため、教職員(幼・小・中・養・高)に対する研修の充実を図る。(管理職研修、人権教育研修講座等)

24年度に向けた方向性(PLAN)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き1年目教員を対象に研修を実施し、教職員の意識改革を行う。 学校現場で男女混合名簿が実施されていることを踏まえ、それらを関連させて研修を充実していく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	教職員法定研修事業費・教職員研修事業費 ; B31E・B31A

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>1年目教員研修(平成24年8月2日実施) 講話及び講演「あ～よかったな、あなたがいて」・・・ 男女によらず、誰もが皆輝ける存在であるといった内容 講師 教育委員 仲島 正教氏</p> <p>人権教育研修講座(平成24年8月31日実施) 講話「これからの人権がめざすもの」…………… ジェンダーによる「らしさ」の思い込みの排除に関する内容 講師 NPO法人SEAN事務局長 遠矢 家永子 氏 (資料あり)</p> <p>特別臨時研修 ハラスメント対応研修(平成25年2月27日実施)管理職対象 講話 「信頼を築く学校経営について」…………… 男女にかかわらず、ひとり一人の違いを活かしあう関係作りの大切さ 講師 えむコミューズ代表 中田 真理子</p>
過去の実施内容(23年度)	<p>1年目教員研修(平成23年8月2日) 講話及び講演「あ～よかったな、あなたがいて」 講師 教育委員 仲島 正教氏</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 □ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 □ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標																	
目標項目	教職員研修の実施回数																
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>年1回</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>24年度</th> <th>3回</th> <th>23年度</th> <th>1回</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	年1回	達成年度	28年度	24年度	3回	23年度	1回								
目標値	年1回	達成年度	28年度	24年度	3回	23年度	1回										
実績の評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 達成している □ 下回った 																

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き1年目教員を対象に研修を実施し、教職員の意識改革を行う。 学校現場で男女混合名簿が実施されていることを踏まえ、それらを関連させて研修を充実していく。 24年度に特別臨時研修で行ったハラスメント対応研修は引き続き25年度にも実施する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	こども青少年局	課	保育課
---	---------	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 教職員等の意識と指導力の向上
NO	2112 【拡充】
事業名	保育士研修の実施
事業内容	保育士の専門性向上のひとつとして人権・男女共同参画に関連する研修を実施する。
24年度に向けた方向性(PLAN)	継続的に研修を実施していく。

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	(公立) 集合研修－25回:1,004人 保育所別職場研修－36回:403人 派遣研修－4回:11人 (私立) 私立保育所に対しては、県や団体等が実施する研修等の情報を提供した。
過去の実施内容(23年度)	(公立) 集合研修－14回:773人 保育所別職場研修－23回:243人 派遣研修－11回:19人 (私立) 私立保育所に対しては、県や団体等が実施する研修等の情報を提供した。

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	継続的に研修を実施していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2121
事業名	男女共生教育の推進
事業内容	・全教育活動の中で、男女の固定的な役割分担を前提とせず、人権の尊重・男女の協力・相互理解等の指導の充実に努めるとともに、男女が性別にかかわらず、互いにその個性を尊重しつつ、等しく責任を分かち合い、それぞれの能力を十分に発揮することができるような教育を推進する。・男女混合名簿を完全実施する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	既存の資料だけでなく、男女共生教育を推進するために新たな資料の発掘に努める。現状の取組について、さらに充実させていく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>・県教委作成の「男女共同参画社会をめざす学校教育の実践に向けて」や、人権教育資料「ほほえみ(小学校用)」「きらめき(中学校用)」を道徳等で活用し、男女共生教育の推進に努めた。</p> <p>○「ほほえみ」の活用状況: 1. 2年69. 2%、3. 4年59. 3%、5・6年57. 0%(市内43小学校平均)</p> <p>○「きらめき」の活用状況: 60. 5%(市内19中学校平均)</p>
過去の実施内容(23年度)	<p>・県教委作成の「男女共同参画社会をめざす学校教育の実践に向けて」や、人権教育資料「ほほえみ(小学校用)」「きらめき(中学校用)」を道徳等で活用し、男女共生教育の推進に努めた。</p> <p>○「ほほえみ」の活用状況: 1. 2年70. 3%、3. 4年58. 1%、5・6年61. 0%(市内43小学校平均)</p> <p>○「きらめき」の活用状況: 61. 9%(市内19中学校平均)</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</p> <p>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</p> <p>□ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標													
目標項目	①教職員が学習、研修を年1回以上実施した校数の割合 ②男女共生教育を推進するための授業を全クラスで年間に実施した校数の割合												
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>①100%</td> <td>28</td> <td>①14.7%</td> <td>①8.8%</td> </tr> <tr> <td>②100%</td> <td></td> <td>②100%</td> <td>②100%</td> </tr> </table>	目標値	達成年度	24年度	23年度	①100%	28	①14.7%	①8.8%	②100%		②100%	②100%
目標値	達成年度	24年度	23年度										
①100%	28	①14.7%	①8.8%										
②100%		②100%	②100%										
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 下回った												

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	男女共生教育の推進において、全般的な人権・道徳教育とは別に、男女共生の視点に立った取組みを強化するよう検討されたい。
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	学校現場で、どのような取組が可能か検討していく。

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	新たな資料の発掘を含めて現状の取組についてさらに充実させ、男女共生の視点に立った取組を推進する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2122 【拡充】
事業名	女子生徒の理工系分野への進学支援を含む進路指導の充実
事業内容	男女が個人として、能力・適性、興味・関心に応じて、性別にとらわれずに主体的に進路選択ができるよう進路指導の充実を図る。また、女子生徒が自らの興味・関心によって理工系分野への進学を希望している場合、この生徒の希望を支援し、女性だからという理由で進路の変更を強要されることのないよう相談支援、学習支援等に努める。

24年度に向けた方向性(PLAN)	男女に関わらず多様な進路情報を提供するとともに、主体的に進路選択ができるよう環境づくりに努める。また個に応じた相談に対応できるようにする。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	児童生徒文化充実支援事業 B22A

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、市内全19校の3年生に「進路指導ノート」を配布し、生徒が自らの能力や適性に応じて、主体的に多様な進路選択ができるように、男女に関わらず生徒の思いを大切にされた進路指導に努めた。 ・高等学校では、生徒が自らの興味や関心、適性等に応じて進路選択ができるように、インターネット等を活用し進路情報を収集し、生徒に提供した。また、個別具体的な進路相談による進路指導の充実に努めた。
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、生徒が自らの能力や適性に応じて、主体的に多様な進路選択ができるように、「進路学習ノート」を3年生に配布し、男女に関わらず生徒の思いを大切にされた進路指導に努めた(合計170時間)。 ・「進路ノート」を3年に配布し、効果的な機会を捉えて市内の全19校で活用した。 ・高等学校では、生徒が自らの興味や関心、適性等に応じて進路選択ができるように、インターネット等を活用し進路情報を収集し、生徒に提供した。また、個別具体的な進路相談による進路指導の充実に努めた。

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 □ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度					
目標値	達成年度	年度	24年度	23年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	引き続き、男女に関わらず多様な進路情報を提供するとともに、主体的に進路選択ができるよう環境づくりに努める。また、個に応じた相談に対応できるようにする。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	教育総合センター
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2123
事業名	男女共同参画の視点に立った情報教育の推進
事業内容	インターネットをはじめ、様々なメディアの情報を男女共同参画の視点から主体的に読み解き、活用する能力を育成する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	教職員を対象に研修を実施し、児童生徒が、自ら正しい情報モラルや、男女共同参画社会の実現に寄与する資質を身につけられるような研修を実施する。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	教職員研修事業費 …… B31A

【参考】関連する計画	
計画名	

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	情報モラル・セキュリティ入門研修講座(平成24年8月31日) 演習「学校における情報モラルとセキュリティ」 講師 指導員 大森 康充
過去の実施内容(23年度)	情報モラル入門研修講座(平成23年8月25日) 講話「学校における情報モラル」 講師 指導主事 民谷 洋二

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	24年度	23年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	教職員を対象に研修を実施し、児童生徒が、自ら正しい情報モラルや、男女共同参画社会の実現に寄与する資質を身につけられるような研修を実施する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	3 地域や家庭との連携強化
NO	2131
事業名	地域や家庭に対する啓発活動の充実
事業内容	市の教育啓発誌などを利用して啓発活動を推進する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	学校からの通信だけでなく、校内掲示板等を利用したり、学級懇談会等さまざまな機会を捉えて、人権課題・男女共生の課題等を啓発していく。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	・人権週間などに人権啓発につながる題材を「学校だより」「学年だより」「人権通信」等に掲載し、保護者や地域に配布する等、啓発活動を行った。
過去の実施内容(23年度)	・人権週間などに人権啓発につながる題材を「学校だより」「学年だより」「人権通信」等に掲載し、啓発活動を行った。

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input checked="" type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度					
目標値	達成年度	年度	24年度	23年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	・学校からの通信だけでなく、校内掲示板等を利用したり、学級懇談会等様々な機会を捉えて、人権課題・男女共生の課題等を啓発していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	企画財政局	課	都市魅力創造発信課・協働・男女参画課
---	-------	---	--------------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 男女共同参画に関する広報啓発の充実
NO	2211
事業名	市報、市政TV、FM放送による広報、啓発
事業内容	市報あまがさきをはじめ、あらゆる広報媒体を活用し、男女共同参画に対する理解を深める啓発を行う。

24年度に向けた方向性(PLAN)	従前通り継続していく
-------------------	------------

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名 市報あまがさき発行事業/コミュニティFM放送事業 121A/123K

【参考】関連する計画
計画名 —

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> 市報掲載回数43回 女性センター事業等を掲載 FM放送回数3回 女性センター事業を案内
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> 市報掲載回数25回 女性センター事業等を掲載 FM放送回数28回 女性センター事業を案内

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input checked="" type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	24年度	23年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	従前通り継続していく

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 男女共同参画に関する広報啓発の充実
NO	2212 【拡充】
事業名	男女共同参画情報誌の発行・ホームページの充実
事業内容	情報誌「フェミナル」を作成・配布するとともに、ホームページを充実させることにより、女性センター事業や男女共同参画に関する施策の情報提供、法令等・制度の周知を行う。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<p>【課題】『フェミナル』については、HPとの差別化をはかり、紙情報の特性を活かした紙面構成を追及する必要がある。</p> <p>【今後の方向性】『フェミナル』について、引き続き市民編集サポーターとの協働による紙面作成を進める。・HPのコンテンツの修正、トップ画像のバリエーションを図る。タイムリーな情報発信を心がけ、男女共同参画情報を丁寧に伝えていく。</p>
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

【参考】関連する計画	
計画名	—

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>【情報誌】</p> <p>○男女共同参画情報誌『フェミナル』を発行。 市内公共施設、全国女性センター、市内小中高校、幼稚園等に配布し、ホームページにも掲載。 年2回発行 各4,000部 テーマを掘り下げ、読み物として面白い紙面構成を追及している。 50号「女性の防災 ジェンダーの視点で防災を考える」 51号「母との関係を考える」 市民協働の形として編集サポーター2名の協力を得て、企画や取材を行った。</p> <p>○来館者向け館内広報紙『トピック@テレビエ』を発行。毎月1日発行 各500部 【メールマガジン】毎月1日発行 ※発信先は、23年度より42か所増加し、129か所となった。 【ホームページ】講座募集時、終了時、スタッフブログ、新着図書、カフェブログなどほぼ毎日更新 ※ホームページは、月平均アクセス数は前年度比114%(1,908アクセス→2,174アクセス)に増加した。</p>
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報誌フェミナル(48、49号)を女性センター、各支所等の窓口で配付するとともに市内診療所(約560箇所)に配布(作成数 4,000部×2回) ・50号「女性の防災 ジェンダーの視点で防災を考える」 ・51号「母との関係を考える」 ・「情報誌づくりセミナー」(10月5日・12日、受講者20人) ・「フェミナル編集サポーター養成セミナー」(10月26日、受講者3人) ・上記セミナー受講者から新規編集サポーター2名を募集し、紙面づくりに参画をした。 ・光の交付金「女性への暴力防止 気づこう なくそうDV HP」作成。

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標																			
目標項目	①女性センターのホームページのアクセス回数 ②女性センターの多様な情報サービスの提供																		
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>①増加</th> <th>達成</th> <th>28</th> <th>年</th> <th>24</th> <th>①約16,500アクセス/月</th> <th>23</th> <th>①約14,000アクセス/月</th> </tr> <tr> <td></td> <td>②増加</td> <td>年度</td> <td>度</td> <td>度</td> <td>年度</td> <td>②6種類</td> <td>年度</td> <td>②6種類</td> </tr> </table>	目標値	①増加	達成	28	年	24	①約16,500アクセス/月	23	①約14,000アクセス/月		②増加	年度	度	度	年度	②6種類	年度	②6種類
目標値	①増加	達成	28	年	24	①約16,500アクセス/月	23	①約14,000アクセス/月											
	②増加	年度	度	度	年度	②6種類	年度	②6種類											
実績の評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 達成している □ 下回った <p>②については以下の通り。・ホームページ「フェミナル」の発行 ・「トピック@テレビエ」の発行 ・メールマガジン ・ブログ(カフェテレビエ) ・蔵書検索</p>																		

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	<p>男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について</p>

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新を継続し、充実に努める。 ・新たに就労支援ページを設置する準備を進める。『フェミナル』については、紙を媒体とした情報誌としての特性を活かした情報提供ができるように、特集の組み方などを工夫していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 男女共同参画に関する学習活動の充実
NO	2221
事業名	男女共同参画セミナーの実施
事業内容	男女の固定的な役割分担意識を改め、男女共同参画社会づくりに資するセミナーを実施する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<ul style="list-style-type: none"> 各講座における参加者アンケートの満足度は高いが、講座によっては定員に満たないものもあるので、検討を要する。 引き続き、男女共同参画の視点の深化とそれに向けた市民力の形成をめざす。平成22年度に実施を開始した市民企画講座の充実を図る。
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

【参考】関連する計画	
計画名	—

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>○あまがさき女性フェスティバル記念講演「政治・憲法を身近に～全日本おばちゃん党からの発信」を開催。(講師:谷口 真由美(大阪国際大学准教授) 受講者数:52人)</p> <p>○「あまがさき女性フォーラム」を開催。(参加者数:のべ560人) ワークショップ:①「親子ワークショッププレイバックシアター」②「気になる出生前検診」③「私と母。それぞれの人生を生きる」</p> <p>○平成24年度男女共同参画週間事業「女同士 住むこと、生きること、創ること」 「近居」して迎えるシニアライフを開催。</p> <p>○男女共同参画市民企画講座 「人生をゆたかにする絵本～大人のための「男女共同参画」絵本連続講座」、「仕事と私の生き方を考える上映会&トーク」を開催。</p> <p>など</p>
過去の実施内容(23年度)	<p>○男女共同参画週間事業「地域で活かす!第三次男女共同参画基本計画」～知って、学んで、使いこなそう～」を2回実施。受講者166人(2日間)①5月26日開催。(講演「第三次男女共同参画基本計画」の成り立ちと特徴。講師:桜井陽子(NPO法人全国女性会館協議会常任理事・財団法人横浜市男女共同参画推進協会理事・統括本部長)(パネルディスカッション「第三次男女共同参画基本計画」をどう活かすか。講師:清原桂子(兵庫県理事)、遠矢家永子(NPO法人SEAN事務局長)、桜井陽子)②5月27日開催。(分科会。(1)第7分野「貧困など生活上の困難に直面する男女への支援」講師:大森順子(NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ関西事務局長)。(2)第9分野「女性に対するあらゆる暴力の根絶」講師:W.Sひょうご運営委員。(3)第14分野「地域、防災、環境その他の分野における男女共同参画の推進」講師:正井礼子(NPO法人女性と子ども支援センター・ウィメンズネットこうべ代表。全体会)</p> <p>○「ファシリテーター養成講座」を実施。(2月9日・16日開催、講師:西村善美(工房りべろ)、受講者25人)</p> <p>○市民企画講座「LGBTと葬式」、「女性の視点でワークライフバランスを斬る!」を実施。</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度					
目標値	達成年度	年度	24年度	23年度							
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った										

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<p>講座により参加者が定員に満たないものがあり、広報の方法等を考えていく必要がある。</p> <p>幅広いテーマが考えられる男女共同参画であるが、限られた予算や人員の中でどこに力点を置いていくか、「地域課題に 대응」を念頭に今後も展開していく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 男女共同参画に関する学習活動の充実
NO	2222
事業名	託児ボランティア制度の推進
事業内容	女性センターが実施する事業に子育て中の女性の参加を促進するため、ボランティアによる託児を実施する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<p>【課題】・古くなった託児室のおもちゃ、絵本などの整理、入れ替えを実施した結果、全体としてのおもちゃ類の数は減少した。</p> <p>【今後の方向性】・「安心安全を第一に、子どもの個性に応じた保育を実施し、子どもたちと豊かな時間をともに過ごす」ことを保持する。利用に際しての不安要素をできる限り削減するために保護者との連携を密にしていく。</p> <p>・託児ボランティアが男女共同参画の視点をもって気持ちよく活動することが必要であり、そのための研修や情報提供に充実を図っていく。</p>
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

【参考】関連する計画	
計画名	—

実施内容(24年度)(DO)																					
実施内容(24年度)	<p>(1)一時保育利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1~2歳(人)</td> <td>409</td> <td>68</td> <td>8</td> <td>485</td> </tr> <tr> <td>3~6歳(人)</td> <td>150</td> <td>64</td> <td>5</td> <td>219</td> </tr> <tr> <td>合計(人)</td> <td>559</td> <td>132</td> <td>13</td> <td>704</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)プラスワン保育 一時保育を利用しながら資格取得講座を受講した人に向け、講座終了後から資格試験までの期間に自主学習時間を確保することを目的として、一時保育を実施した。(1人1回2時間500円の有料)。2012(平成24)年度は、7人の利用があった。</p> <p>※連絡シートを毎回作成し、保護者との連携を密にしている ※年に1回、託児ボランティアを集めて内部研修を行い、男女共同参画の理念や、トレピエが目指すことについて講義を行なっている。ボランティア登録更新のための必須研修としている。</p>		午前	午後	夜間	合計	1~2歳(人)	409	68	8	485	3~6歳(人)	150	64	5	219	合計(人)	559	132	13	704
	午前	午後	夜間	合計																	
1~2歳(人)	409	68	8	485																	
3~6歳(人)	150	64	5	219																	
合計(人)	559	132	13	704																	
過去の実施内容(23年度)	<p>・当センターにおける本市主催(共催)事業について、託児を受け入れるとともに、当センター利用者に対して託児室を開放した。また、資格取得講座終了者が、受験勉強を当センターでする場合、一時保育をつけるサービスを行なっている(1人1回のみ)。</p> <p>・講座等の託児のべ943人</p>																				

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<p>引き続き、一時保育とプラスワン保育を行う。</p> <p>また、一方で、保育を行なうボランティア支援するため、保健師、看護師、保育士、幼稚園教諭等の免許を持つ人や、保育活動経験者を対象に、男女共同参画の視点を持った保育のスキルアップ講座を開催し、託児ボランティア制度の充実を図る。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	中央公民館
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 男女共同参画に関する学習活動の充実
NO	2223
事業名	講座時の一時保育の実施
事業内容	必要のある講座についてボランティアによる保育の実施に努める。

24年度に向けた方向性(PLAN)	公民館では、子育て中の方が気軽に安心して講座に参加できる環境を整え、地域に根づいた講座の実施を心がけていく
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名 家庭・地域教育推進事業

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・美味しく楽しい食育～手作り料理講座～ 【実施日及び参加者数】1/26(母12人・子5人)1/29(母17人・子6人)2/9(母16人・子6人)2/16(母22人・子6人) ・ママのイキイキ応援プログラム 【実施日及び参加者数】11/9(母35人・子15人)12/7(母38人・子10人)1/11(母38人・子10人)
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ママのイキイキ応援プログラム 【実施日及び参加者数】11/1(母21人・子10人) ・福島のお母さんを囲む小さなお話し会 【実施日及び参加者数】1/25(母40人・子4人) ・子どもの育ちと地域のつながり 【実施日及び参加者数】2/27(母20人・子3人)

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項) 講座の趣旨・性格から、実際の受講者は母親に限られることが多い。

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	24年度	23年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	公民館では、子育て中の方が、一人で悩まず子育ての不安を解消できるよう、自分磨きやリフレッシュすることを目的とした気軽に参加できる講座を実施するとともに、地域が子育てに参加できる講座の実施を心がけていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	3 男性の意識変革と生活自立
NO	2231
事業名	男性セミナーの実施
事業内容	固定的役割分担にとられない男性の生き方を考え、男女共同参画意識を普及するための講座を開催する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や状況が多様な中、男性のもつ課題、ニーズは何なのかを把握し、男性が参加しやすい時間帯に実施する必要がある。 ・今後は把握したニーズにそった事業展開を進める。(24年度は男性のメンタルヘルスを対象とした講座を実施予定である。)
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名 女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業	1D48

【参考】関連する計画
計画名 —

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>○「お父さん応援講座 パパと子どもの親子クッキング パパっとパパクッキング！」開催 (内容:父親の家事や子育てへの参画をすすめるための講座。父と子が料理を通して共有体験をする。日時:8月18日 講師:ピーポ 國本(調理師免許をもつ現役イクメンディレクター) 受講者数:12組27人)</p> <p>○「パワハラ・長時間労働から身を守る！仕事につぶされない働き方」開催 (内容:男性のための男女共同参画セミナー。男性の長時間労働、ワークライフバランスの見直し、男性の生き方を考える。参加者同士の意見交換を行い、問題の共有、解決を図る。日時:3月16日 講師:伊田 広行(立命館大学非常勤講師) 受講者数:11人)</p>
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・男性セミナー「お父さん応援講座プログラム」を2回実施。 ①7月30日開催(講師:ピーポ國本(調理師免許を持つ現役イクメンディレクター)、受講者24人) ②9月17日開催(講師:久保志保(兵庫大学健康化学部看護学科) 和田憲明(NPO法人ファザーリング・ジャパン)、受講者9人)

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 □ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項) <p>固定的役割分担にとられない男性の生き方を考え、男女共同参画意識を普及するための講座を開催しているため、対象を男性としている。</p>

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	男性自身の意識変革のための男性セミナー実施数								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>年1講座以上</td> <td>28</td> <td>2講座</td> <td>1講座</td> </tr> </table>	目標値	達成年度	24年度	23年度	年1講座以上	28	2講座	1講座
目標値	達成年度	24年度	23年度						
年1講座以上	28	2講座	1講座						
実績の評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 達成している □ 下回った 								

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	今後も「地域課題に応える」を念頭に、男性のもつ課題、ニーズは何なのかを検討しながら進めていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

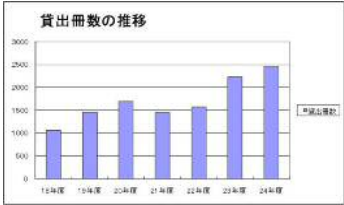
事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	4 男女共同参画に関する情報資料の収集・提供
NO	2241
事業名	男女共同参画に関する図書・資料の収集・提供
事業内容	市民の男女共同参画への理解を深めるため、女性センターの情報資料室において図書等の閲覧・貸出を行う。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<ul style="list-style-type: none"> データベースの充実については、情報ボランティア、職業体験実習生、トライやるウィーク実習生などの協力を得ながら進め、利用者サービスを向上させる。 女性センター利用者のニーズにあった資料、リストの作成などを行い、情報資料室から新たな利用者を生み出せるような展開を図る。 広報に力を入れ、展示・配布物の作成などを行う。
-------------------	--

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 ID48

【参考】関連する計画	
計画名	—

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>男女共同参画に関する図書・視聴覚資料・行政資料などを収集し、閲覧、貸出しを行うとともに、各種情報相談に応じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書数: 7,578冊 (平成24年度増加冊数 462冊) 利用状況 <ul style="list-style-type: none"> 図書資料の貸出冊数 2,468冊 入室者数4,080人(新規登録者数 156人) 〇ブックフェアの開催 <ul style="list-style-type: none"> ①あまがさき女性フォーラム ワークショップ関連図書展示 ②あまがさき女性フェスティバル 政治・憲法を身近に! 〇センター主催事業講座受講者に向けた情報資料室案内を発行している。29部発行 〇学習情報の提供、図書資料紹介、男女共同参画に関する問合せについて情報相談(レファレンス)を行っている。また情報資料室内には仕事・再就職・資格取得等の情報を集めた「あまがさき女性チャレンジひろば」を設置し、情報提供を行っている。1,261件
過去の実施内容(23年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・機会あるごとに図書、資料の収集に努め、情報資料室等で閲覧、貸出を行なった。 蔵書数 7,116冊 図書の購入・受け入れ 2,671冊 新規登録者 161人 貸出件数 2,239件 入室者数 3,839人 ・「新着図書リスト」(3件)、パスファインダー(2種)を作成、配布するとともに、講座ごとに関連のある図書を紹介する「ピックアップ」(N107~141)を作成、配布。 ・所蔵している行政資料を登録し、館内・インターネット上で検索可能とした。



評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標													
目標項目	女性センター情報資料室の貸出冊数及び入室者数												
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>いずれも増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,468冊 / 4,080人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,468冊 / 4,080人</td> <td>2,227冊 / 3,839人</td> </tr> </tbody> </table>	目標値	いずれも増加	達成年度	28年度	24年度	23年度	2,468冊 / 4,080人				2,468冊 / 4,080人	2,227冊 / 3,839人
目標値	いずれも増加	達成年度	28年度	24年度	23年度								
2,468冊 / 4,080人				2,468冊 / 4,080人	2,227冊 / 3,839人								
実績の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った												

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	<p>(24年度の取組みの考察)</p> <p>男女共同参画専門情報資料室として、資料の収集、市民・利用者などへの情報提供を行ってきた。また相談室や主催講座と連携した資料貸出やブックリスト作成・配布など、利用者の利便向上に取り組んだ。女性の就労支援関係事業を多く実施しているため、24年度は、仕事や経済に関する資料、就労に役立つ図書等を重点的に整備した。</p> <p>市内の図書関連施設に当センターホームページとのリンクを要請したり、カフェ・テレビ内に新たにブックリストコーナーを設置し広報の充実にも努めた。</p> <p>蔵書数の増加が限定的な中で貸出冊数が増加しているのは、情報資料室内の展示や講座受講者への情報提供によるものと考えられる。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>引き続き、男女共同参画に関する図書・視聴覚資料・行政資料などを収集し、閲覧、貸出しを行うとともに、各種情報相談に応じる。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	教育委員会	課	中央図書館
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	4 男女共同参画に関する情報資料の収集・提供
NO	2242
事業名	図書館での情報提供
事業内容	図書館及び公民館図書室等の配本所において、男女の人権の尊重など男女共同参画に関する図書を提供する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	特になし。
-------------------	-------

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名

【参考】関連する計画
計画名

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	男女共同参画白書等の図書の提供 (男女共同参画に関する資料点数 143冊) ・図書館入口エントランスにDV防止月間(11月)などに、関連資料の別置展示し、啓発と貸出促進を図った。 ・協働・男女参画課等から配布されるパンフ、チラシ等を設置し図書館利用者に啓発を行った。
過去の実施内容(23年度)	男女共同参画白書等の図書の提供 (男女共同参画に関する資料点数 123冊)

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値		達成年度	年度	24年度	23年度
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	今後も新しい資料を揃えるなど男女共同参画白書等の図書の提供を行う。また、貸出増と啓発を含めた、見やすく借りやすい環境に勤める。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	5 女性団体・グループの支援とネットワークの推進
NO	2251 (3232) 【拡充】
事業名	男女共同参画を推進する団体・グループの支援と連携の推進
事業内容	男女共同参画の推進と女性の自立、社会参加等を支援するため、多くの市民が参加できるフォーラムを開催し、団体・自主グループの育成と相互の連携を図る。また、登録団体制度を推進する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<p>【課題】男女共同参画を推進するためには地域で活動する団体・グループとの連携、協働が必要であるとの視点から、団体・グループの支援を一層図ることが必要である。</p> <p>【今後の方向性】活動登録団体制度について、連絡会議や研修会などを実施し、制度の充実を図る。</p> <p>・あまがさき女性フォーラム、フェスティバルについて、実行委員会制度を充実させ、地域で活動する団体・グループとの一層の連携を図る。</p>
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業
事務事業名 女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 ID48

【参考】関連する計画
計画名 —

実施内容(24年度)(DO)	
実施内容(24年度)	<p>【団体・グループへの支援】</p> <p>(1)自主グループ(テレビエで実施した講座の受講者などが引き続き活動している団体。9団体) 支援内容:保育は1年間、1回500円で実施 / 部屋の予約を一般より1ヶ月前から受付 / 部屋使用料5割減免</p> <p>(2)活動登録団体(テレビエを拠点として「男女共同参画社会の実現」をめざして活動している団体。9団体) 支援内容:部屋代年2回無料使用 / HPでの活動紹介 / 部屋の予約を一般より1ヶ月前から受付 / 部屋使用料5割減免</p> <p>【連携の推進】</p> <p>○あまがさき女性フェスティバル ※尼崎市女性団体協議会が中心となり、32団体が実行委員会を構成。</p> <p>○あまがさき女性フォーラム ※活動登録団体他のグループの参画のもと企画運営委員会を構成。</p> <p>○市民企画講座、ギャラリー公募展示の実施 連携を密にしながら企画と当日の運営に参画。</p>
過去の実施内容(23年度)	<p>・2011あまがさき女性フォーラム(11月27日)(参加者のべ561人)</p> <p>・女性フェスティバル3/3、3/4(参加グループ30団体 参加者のべ1,211人)</p> <p>・自主グループとして「自然派ママ」「チェリー」が発足。計9グループ。</p> <p>・活動登録団体8団体が登録。</p>

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。</p> <p>■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。</p> <p>■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標															
目標項目	女性センターに登録している男女共同参画を推進する団体数														
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>24年度</th> <th>23年度</th> <th>8団体</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9団体</td> <td>8団体</td> <td></td> </tr> </table>	目標値	増加	達成年度	28年度	24年度	23年度	8団体					9団体	8団体	
目標値	増加	達成年度	28年度	24年度	23年度	8団体									
				9団体	8団体										
実績の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った 活動登録団体														

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
対応等	男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	25年度は、勤労婦人センター40周年、テレビエ20周年事業企画の実行委員会をたちあげ、周年記念事業における協働を図っていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(24年度)

重点

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	6 男女共同参画に関する人権侵害への対応
事業名	申出処理制度の運営
事業内容	男女共同参画社会づくりに関する施策や人権侵害行為などの申出について、申出処理委員の調査の結果を踏まえて、市が適切に対応する申出処理制度を運営する。

24年度に向けた方向性(PLAN)	<p>近接他都市でも申出件数が少ない状態であり、本市でも大幅に件数が増加するとは考えにくい、市民にとって申出の機会が確保されていることに大きな意義があると考え。しかしながら、平成23年5月実施の市民意識調査では「尼崎市男女共同参画申出処理制度を85.8%が「知らない」と答えていることから、さらに周知を図る必要がある。</p> <p>24年度は、パンフレットを改訂して新たに配布する予定である。</p>
-------------------	---

【参考】関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり事業 1D1S

【参考】関連する計画	
計画名	—

実施内容(24年度)(DO)																									
実施内容(24年度)	<p>申出なし</p> <p>○申出処理パンフレットを作成 発行部数:約500部 配布先:本庁(市民相談)、JR尼崎サービスセンター、阪急塚口サービスセンター、情報政策課、中央地域振興センター、小田地域振興センター、大庄地域振興センター、立花地域振興センター、武庫地域振興センター、園田地域振興センター、女性センター</p> <p>○【参考】近隣自治体の男女共同参画(苦情)申出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>兵庫県</th> <th>神戸市</th> <th>大阪府</th> <th>大阪市</th> <th>尼崎市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21年度</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> <td>1(0)</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>1(0)</td> <td>1(1)</td> <td>1(1)</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> <td>0(0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()内は、調査対象件数</p>		兵庫県	神戸市	大阪府	大阪市	尼崎市	21年度	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	22年度	1(0)	1(1)	1(1)	0(0)	0(0)	23年度	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	兵庫県	神戸市	大阪府	大阪市	尼崎市																				
21年度	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)																				
22年度	1(0)	1(1)	1(1)	0(0)	0(0)																				
23年度	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)																				
過去の実施内容(23年度)	申出なし 市HPの制度紹介ページアクセス546																								

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標						
目標項目						
目標・実績	目標値	達成年度	年度	24年度	23年度	
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った					

評価3(CHECK) 男女共同参画審議会による指摘	
指摘内容	
男女共同参画審議会による指摘に対する対応等について	
対応等	

今後の方向性(ACTION)	
今後の方向性	近接他都市でも申出件数が少ない状態であり、本市でも件数が増加するとは考えにくい、男女共同参画関係施策を推進していく上でのチェック機能を有する機関として、市民にとって申出の機会が確保されていることに意義があると考え。